

国際ロータリー会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ 『持続可能なインパクトを生み出そう』

第2570地区ガバナー 原島 生慈 『ロータリー活動に誇りを！』

会長方針 龍山 利道 『出会いに感謝 奉仕によるこび』

会長 龍山 利道 副会長 増渕 和夫 幹事 村上 俊之



第2315回例会 8月第5週 8月28・29日(金・土)

移動例会 『西那須野RC創立55周年記念式典』 於：乃木温泉ホテル

第2316回例会 9月第1週 9月3日(木)

通常例会 『イニシェーションスピーチ』 山田一郎・戸高健司・加藤涼聖 各会員

西那須野ロータリークラブ創立55周年記念式典並びに前夜祭

前夜祭



記念式典



第2316回例会 9月第1週 9月3日(木)

通常例会 『イニシェーションスピーチ』 山田一郎・戸高健司・加藤涼聖 各会員

司 会 親睦活動委員長

点 鐘 会長

龍山 利道

ソング 「君が代・奉仕の理想・四つのテスト」

会長の時間 会長 龍山 利道



みなさん9月の第1例会によろしくお越しくございました。

さて、8月26日に発生したネパールの洪水は驚くような光景で多くの方が濁流に町ごと飲み込まれる様子を声を失いました。ネパール・ブータンの3292地区に対して今後の援助・復興に出来る限り助力したいと思います。

日本で最初に創立されたのはご存じの通り東京ロータリークラブです。1920年(大正9年)のことです。その3年後に発生したのが関東大震災でした。この地震災害に対して速やかにアメリカ、イギリス、カナダをはじめとした全世界の503ものロータリークラブから義援金が寄せられました。その額は8万9千円で今日の3億円以上にあたります。東京ロータリークラブは首都復興のために様々に尽力し、その奉仕の心が今日まで106年の歴史を重ねる礎になったといわれています。私たちも学ばせていただきましょう。

さて、先般8月28日、29日に行われました西那須野ロータリークラブ創立55周年のお祝いに行っていました。国内外6つの友好クラブの会長、幹事のみなさんもお越しになり、西那須野ロータリークラブが長きに渡る活動の根本に他のクラブとの親睦の和を大切にされて来られたことを実感いたしました。

本日はこの後、イニシェーションスピーチがございます。旧こぶしロータリークラブのみなさんのお話しですので大変楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告 幹事 村上 俊之



1、9月のロータリーレート 1ドル=160円

1、地区事務所より4件受信

1) 公共イメージ向上委員会Instagram活用セミナー開催のご案内

日時: 10月3日(土)9時30分~11時30分

場所: ウェスタン川越 2階 会議室

2) 2026-27年度メイクアップDay追加登録

3) 青少年交換プログラム派遣学生『帰国報告会』のご案内

日時: 9月30日(日) 点鐘: 13時30分

場所: 東松山市民文化センター 大会議室

4) 地区大会各種表彰・物故会員届協力依頼

1、西那須野ロータリークラブより創立55周年記念式典参列のお礼状

1、富士見ロータリークラブよりクラブ会報拝受

1、朝霞・富士見各RCより9月度例会案内拝受

1、暑気払い家族例会収支報告書回覧

今月のお祝い



加藤会員・岡本会員 お誕生月おめでとうございます

会員誕生月: 岡本比呂志・加藤涼聖・神谷浩一

各会員

伴侶誕生月: 田嶋囲式・増渕和夫・山腰拓実 各会員

結婚記念月: 石原勇介会員

補佐訪問・公式訪問出席のお願い

原島 生慈ガバナー公式訪問
松岡 昌宏ガバナー補佐訪問出席のお願い

10月 1日(木)は「ガバナー補佐訪問」です
10月15日(木)は「ガバナー公式訪問」です
3年未満は義務出席です
全員参加のもと年一度の公式訪問、補佐訪問を成功させたいと思います。何かとご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上必ずご出席下さいますようお願い申し上げます。

スマイル報告

親睦活動委員会 委員 小澤 康人



龍山 利道会員 9月第1例会です。イニシェーションスピーチ楽しみにしております。よろしくお願いします。

村上 俊之会員 加藤会員・戸高会員・山田会員
本日のイニシェーションスピーチ宜しくお願いいたします。

山田 一郎会員 本日イニシェーションスピーチです。宜しくお願い致します。

神谷 稔会員 イニシェーションスピーチ楽しみにしています。

岡本比呂志会員 9月5日、誕生日です。健康第一で頑張ります。

松岡 昌宏会員 山田会員、戸高会員、加藤会員
イニシェーションスピーチ宜しくお願いします。

高橋 遼太会員 加藤さん、戸高さん、山田さん
イニシェーションスピーチ楽しみにしています。

吉原 礼子会員 イニシェーションスピーチ楽しみにしております。

戸高 健司会員 本日はイニシェーションスピーチを聞いて頂きます。宜しくお願い致します。

宮川 勝平会員・増渕 和夫会員・並木 傑 会員

石原 勇介会員・森 克巳会員・高沢 幹久会員
山腰 拓実会員・田嶋 囲式会員・小澤 康人会員
出浦 恵子会員 「加藤涼聖会員・戸高健司会員・山田一郎会員、イニシェーションスピーチ楽しみにしております」

イニシェーションスピーチ

加藤 涼聖



皆さん、こんにちは。加藤涼聖と申します。
本日はイニシェーションスピーチということで、まずは簡単に自己紹介をさせていただきます。

私は生まれも育ちも新座市で、白樺幼稚園、新座小学校から野火止小学校へ転校し新座中学校、埼玉栄高校とずっと埼玉で育ってまいりました。家族は妻と子どもが二人おります。先日の暑気払い家族例会には、家族も一緒に参加させていただきました。

妻は、私が会長を務めていた時にロータリーへ誘い、入会してもらいましたので、ロータリー歴は2年になります。先日の暑気払い家族例会への参加も、二つ返事で引き受けてくれました。妻は東京生まれの東京育ちで、実家は板橋区小茂根、日大板橋高校の裏手のあたりです。大学が跡見学園女子大学でしたので、「昔から新座には何か縁があったんだね」と話しておりました。

私は学校を卒業後、最初は飲食関係の会社に勤め、その後IT関連の会社へ転職しました。そこで仕事をしながらITや営業について勉強し30歳の自分の誕生日にIT関連の会社を設立いたしました。

その後、長男が生まれたことをきっかけに僧侶の道へ進むことを決意し、高野山で一年間修行いたしました。

大変厳しい修行でしたが、修行を終えるわずか3日前に東日本大震災が発生しました。その後、難波駅で托鉢を行い、被災地へもボランティアに行かせていただきました。

あれから年月が経ち、現在は新座の地で寺院の住職を務めております。

そして今日、司会を務めながら、ロータリーに入会した当初のことを思い出しました。入会したばかりの私に、先輩から何気なく「今日司会をやってください」と言われたことがあります。そして今日もまた、何気なく「司会をお願いします」と言われまして、完全に油断しておりました。(笑)

そういえば入会当初、諸先輩方から「ロータリーでは、頼まれたらなるべくノーと言わない」と教えていただいたことを思い出しました。

振り返りますと、ロータリーでは本当に多くの貴重な経験をさせていただきました。中でも大きな経験だったのが、クラブ創立30周年という節目の年に会長を務めさせていただいたことです。節目の年を会長として皆様とともに迎えることができたことは、私にとって大変思い出深く、貴重な経験となりました。

また、山田一郎さんと一緒にシンガポールで開催されたロータリーの世界大会にも出席させていただきました。世界各国から集まったロータリアンと同じ場所で時間を過ごし、ロータリーという組織の大きさや、世界へと広がるつながりを実際に感じることができました。こうした経験ができたのも、ロータリーに入会し、諸先輩方や仲間の皆様とのご縁をいただいたからこそだと思っております。

本年度は親睦委員、そして社会奉仕委員を務めさせていただきます。それぞれの委員長をしっかりと支えながら、皆さんにとって楽しく、そして実りある活動となるよう私自身もなるべく「ノー」と言わずに頑張ってみようと思います。

これからも皆様からいろいろと教えていただきながら、ロータリーでいただいたご縁を大切に、私なりに少しでもクラブに恩返しができるよう活動してみようと思います。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

イニシェーションスピーチ

戸高 健司



先月59歳になりました。本日は、仕事と家族のお話をしたいと思います。

私は、石の現場彫刻業の会社を営んでいます。石材店から仕事を請負い、霊園や墓地などで墓石に文字を彫刻する仕事です。作業車に載せたコンプレッサーで圧縮空気を作り、それを墓石近くまで伸ばしたホースでサンドブラストに送り、砂を吹き付けて文字を彫刻します。彫刻する文字の書かれたゴムシートを文字の部分を取り抜き石に張り、石が露出した部分に砂が当たり、文字が彫れていきます。東京・埼玉を中心に、関東一円の現場まで行っています。

私が小学生のときに父が始め、今年で創業50年になります。大学生のときに父は53歳で亡くなり、その後を母が継ぎました。私は2000年に8年務めた会社を辞め、入社。2007年7月に母をがんて亡くしますが、その少し前の1月に社長の交代をしてもうすぐ20年になります。

家族は高3の息子と二人暮らしです。ギリギリまで寝ているので朝ごはんは作りませんが、彼の弁当を作り、ゴミを出して、洗濯機のスイッチを押して会社に出ます。週1〜2回、買い物をして帰り、家で簡単な料理を作ったり、総菜を食べたりして、外食は極力控えています。

雄貴は心臓病を持って生まれ、2歳までに3回手術をして根治しました。ただ、フォンタン循環と言って、心臓から動脈で体中に血液を送り戻ってくる静脈を肺に直接つなぐ血液循環で元気に生活しています。半年に一回診察を受け、5年に一回カテーテル検査を受けますが、いまは問題ありません。しかし、大人になるとストレスや成人病との兼ね合いが出てくるのでこれからが心配です。

山田 一郎



皆さんこんにちは！

7月1日より新座ロータリークラブの会員となり皆様の仲間入りさせて頂きました。

会員としてのイニシェーションはこぶしの会員になった時はやって無いと思いますので、今回が最初で最後のイニシェーションになります。

まず、誕生日からです1947年01月17日生まれで、今年満80歳です。

野火止生まれ野火止育ちの野火止用水で産湯を使い、野火止原人みたいな人間です。私は野火止以外で生活経験はありません。自宅は立教大学過ぎて、北野入り口信号角が自宅です。家族は5名で家内と50歳の息子夫婦と孫の高校3年生の長女と同じ家で1、2階同居しています。

仕事に関しましては現在不動産管理業務が主で有ります。自己所有倉庫や店舗や事務所の管理運営をしています。趣味に関しては「手打ちうどん作り」「料理作り」現在はゴルフが第一でして、25歳位の頃5年位やりその後50歳頃から再開し、これからも90歳までプレーしたいのとエイジシュートを目指して3打5打オーバーしてしまい、達成は難しく「ゴルフは科学で巧くなる」の本を読みながら日々努力しています。

個人的な事で話せるような事は有りませんが、一つだけ皆さんが知ってる事で言えば「航空会社のエア・ドウ」（ANA傘下）と言う名前を聞いたことが有ると思います。

日本で最初の中小企業家同友会同志1500名の出資者で立ち上げた、エアドウ航空会社、浜田社長が羽田から千歳空港まで1時間半2万円の本土と北海道経済効果を求めの便日本初の第1便フライト日が1998年12月20日午前10時頃

現在、薬学部を目指して受験勉強中で、横浜の大学に合格したら下宿を計画しています。寂しくはなりますが、仕事とゴルフ漬けの日々を送ろうと密かに楽しみにしています。

昨年亡くなった妻のことも少し触れておきます。8年間務めた会社で知り合い、社内結婚でした。3つ年下で専門学校卒業後就職し、2浪した私の一年先輩でした。息子が生まれるまでの12年間は二人での生活でしたが、勤めている間は残業続きで、戻ってからは地元や業界の付き合いなどでしょっちゅう家を空けていました。連休に二人で旅行に行ったり、スキーをしたり楽しい時間もありましたが、寂しい思いをたくさんさせてしまったのではないかと後悔しています。

次に、両親のことをお話します。私の両親はともに大阪出身で、演劇をやっていた父は、東京で大学を中退し大阪に戻った過去があり、結婚しないと再び東京に行かせないと親から言われていたようで、母と結婚し、晴れて東京に来られたようです。母は大学で文学を勉強したかったようですが、下に2人の弟がいたため歯科衛生士の道へ進みました。

中板橋駅にアパートでの新婚生活が始まり、母は千駄ヶ谷で歯科助手をしていたようです。1967年に私が生まれ朝霞に移り、3歳になって妹が生まれたときに新座団地に引っ越してきました。演劇をやっていた父が、いまの会社をはじめたのは、不安定なアルバイトで生計を立てていた劇団の若者の生活を安定させるためと、父自身もテレビ番組の脚本を書いて得ていた収入が途絶えるということもあったようです。当時、工場での機械を使った石材への文字彫刻が普及してきたころで、1976年、私が9歳のときでした。それから50年、私が社長になって20年経ちますが、私に経営者が務まっているのは、両親が残してくれた会社の仕組みとスタッフに恵まれていたからと感じています。

現在、業界と会社は非常に厳しい状況にあります。いまが正念場だと考えています。60代の10年を仕事にささげようと思います。勿論、ロータリーの活動はちゃんとやります。これからもよろしくお願いいたします。

羽田空港を離陸して一路北海道千歳飛行場に向かいました。その出資した一員として就航便第1便に搭乗いたしました。羽田空港ではテレビ取材インタビューに追われ千歳空港に着けば北海道テレビ取材に追われた大変貴重な経験が有りました。そして午後便でトンボ返りで羽田に戻りました。朝霞台駅・有楽町駅でチラシを配り、株主総会に出席したり、龍山会長と組んでゴルフツアー1泊2日を計画したり、細かい経過を話すと「話すも涙、聞くも涙の物語」です。

では、次にロータリー歴の話にいたします。

丁度、32年前に日本で2117番目、地区で53番目のクラブとして29名の会員でメトロポリタンホテルでチャーターナイトの創立記念パーティーを今泉清詞がバナー筆頭に開催1000名近くの会員から祝福を受け1994年5月24日誕生しました。当時初代幹事として計画し、52クラブにクラブ全員で3名チーム編成で、各クラブ52クラブにチャーターナイト参加のお願い訪問例会に、お願いしに参りました。各人5クラブ位訪問例会参加いたしました、そのお陰で1000名近くの出席者が来られたのでしょうか。こぶし創立時に初代幹事として指名されて1年くらいの期間各、クラブへのPR訪問やクラブ内の年度計画や毎回の例会企画準備で大忙し状態でした、毎週毎週例会の度に週報から幹事報告から、各事業計画やら、なにやら無我夢中で1年間幹事役を全うした様に思います、それから時代の経過と共に会員が

減少し、32年間の間に、会長幹事を各6回位受けたと思います。

クラブ会員の方もパッチワークの様に色々で、その中でもロータリークラブ運営に一番心掛けたことは、クラブ会員は上下関係組織でも何も無く、フラットな文鎮型運営であると考えて、会員はフラットな組織で中心に会長幹事が文鎮の取っ手と同じ役割であり、クラブ員が決めたことは文句を言わず全員参加全員協力を基本の運営にするという思いで32年間実行して参りました。

地区役員については、分区制度から、ガバナー補佐制度に切り替わりガバナー補佐第1号2000年度に受けさせて頂きました。26年前になります。

現在まで、ロータリー会員として続けられたことは、自社の職業奉仕の原点である経営がどうか順調に推移したお陰であると思います、自分の故郷の新座市に多く税金を納め、夫婦仲良くロータリーに楽しく参加し、地元新座市の地域奉仕活動に参加して地域発展に微力ながら貢献できるのではないかなという思いで続けてまいりました。

多くの会員の方との交流も出来まして32年間でしたが、これからは、年齢も80歳になりましたので、閑職の位置で皆さんに迷惑をかけない様着いていきたいと思います。微力ながら頑張りたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。以上でインシェーションスピーチを終わりにいたします。

ありがとうございました。

9月のプログラム

委員長 森 克巳

17日(木) 通常例会 「インシェーションスピーチ」
小島 武会員・鹿毛利久会員
「会員卓話」 上田昭憲会員

24日(木) 例会取消

10/1(木) 通常例会 「松岡昌宏ガバナー補佐訪問」

クラブからの連絡

★インシェーションスピーチの原稿は、
9/21(月)迄に事務局にメールにて送信
をお願い致します。

☆例会出席は 会員の義務です
欠席の場合はMake upをしましょう

<http://www.niiza-rc.jp>

国際ロータリー第2570地区 新座ロータリークラブ

新座ロータリークラブ事務局

〒352-0001 新座市東北2-25-11-406

電話 048 (473)7041

FAX 048 (473)9221

Eメール niiza.rc@dance.ocn.ne.jp